

平成27年9月関東・東北豪雨による堤防決壊等での甚大な被害を受けて、各市町村長がどのタイミングで、どこの地区に避難準備、勧告を発令するのかの一助とすべく「**避難を促す緊急行動**」に取り組みました。

●市町村長とのトップセミナー

市町村長が避難の時期・区域を適切に判断するための支援



11/17

●現地共同点検 ●防災担当セミナー

住民の方が自らリスクを察知し、主体的に避難するための支援



11/24
～
11/30

8市町村長が一堂に会するトップセミナーを開催。意見交換の場を通して共通の認識を得ることが出来ました。



防災関係者や地域の方が洪水時に適切な対応が出来るよう、セミナーと現地共同点検を行いました。



水害による
人的被害ゼロを目指して!!
**避難を促す
緊急行動**



11/25 新庄市



11/25 戸沢村



11/27 舟形町

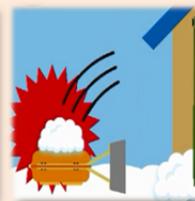


11/30 大蔵村

油漏注意!! 油断大敵!



□ホームタンクの点検を!



配管の場所には目印を立て、配管やタンクを定期的な点検しましょう。

□うっかりに注意!



- 給油中はその場を離れない!
- 元栓はしっかり閉める!

□油の取扱注意!

油がほんの少し混じっただけで、生態系や生活用水に悪影響を及ぼします。



大泉逸郎さん出演
なくそう油流出事故 TVCM 放送中!

地域を水害から守る！

水門等水位観測員講習会をおこないました。



▲12月8日 新庄市 ゆめりあにて

出水時における、適切な操作技術習得のための講習を行いました。鳥越出張所管内には34箇所の樋管があり、64名の観測員の皆さんに、洪水被害軽減のためご尽力いただいております。

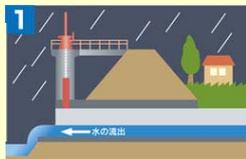
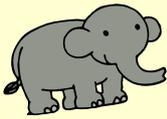
水門等水位観測員とは？

洪水により必要となる樋門の操作（扉の開閉）を水門等水位観測員として地域の方に委託しています。樋門操作は昼夜を問わず、長時間にわたる大変な仕事であり、地域の人たちの安全と財産は、観測員によって守られています。

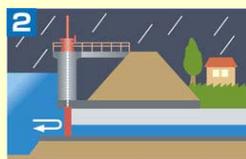
堤防の途中で見かけるこのような施設が、排水樋門です。



排水樋門の役割



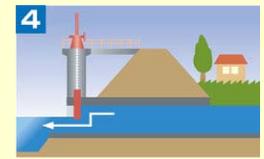
1 普段は樋門の扉は開いていて、生活排水や雨水を住宅地から川に流しています。



2 大雨で川の水位が高くなると、川の水が住宅地に逆流するため扉を閉めます。



3 住宅地の浸水が発生した場合（内水被害）は、排水ポンプ車で排水します。



4 逆流の恐れがなくなると、扉を開け住宅地側に貯まった水を川に流します。

蔵岡地区と語る会



十二月十日戸沢村蔵岡地区において「蔵岡地区と語る会」が開催されました。戸沢村村長をはじめとする関係者、住民の方、新庄河川事務所長など計53名が参加し、現地視察や意見交換を行いました。



蔵岡地区仮締切設置工事現場

蔵岡地区仮締切設置工事進捗状況

角間沢排水樋管改築のための仮締切工事を行っております。



二重締切中詰盛土施工中（1/26 現在）



平成 25 年 7 月

戸沢村蔵岡地区内水被害の様子



蔵岡地区は低平地に位置しているため、度々内水被害を受けてきました。意見交換会では内水被害を軽減するため、どのような対応や対策が考えられるか活発に意見交換が行われました。

本年もよろしく
お願いいたします。
2016 申

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所
〒669-0002 山形県新庄市金沢字中村 1495-13

TEL : 0233-22-6038 fax : 0233-22-0083 (担当 : 千葉・沓澤)

HP : www.thr.mlit.go.jp/shinjou ←こちらからもご覧頂けます！

ご意見・ご質問等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

